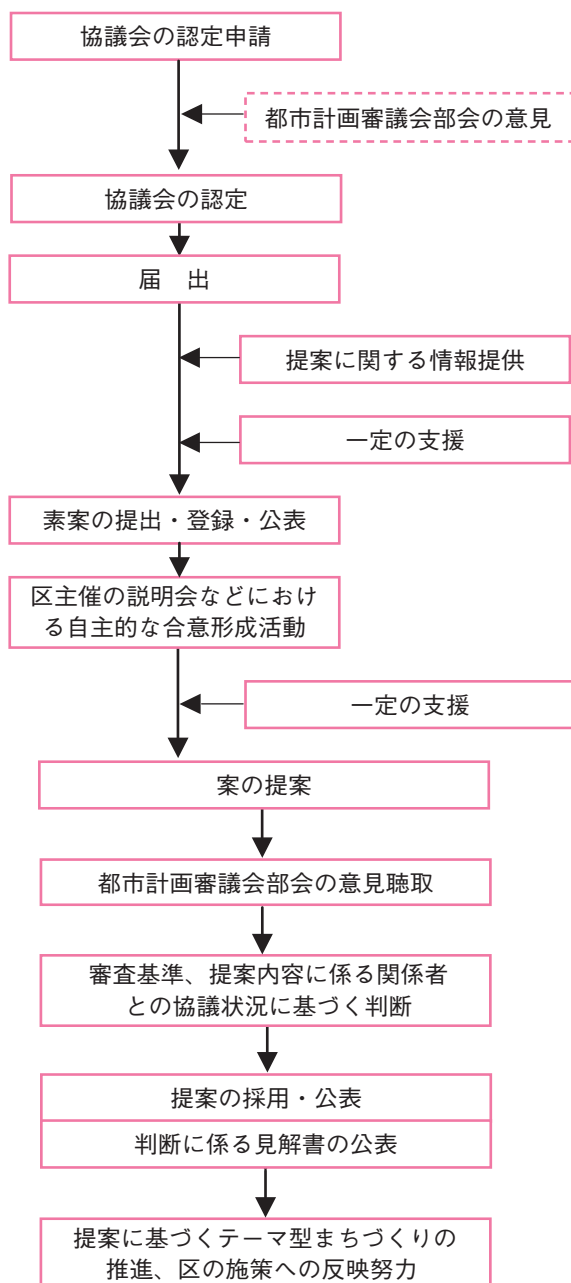


◇テーマ型まちづくり（第 34 条～第 39 条）

本条例では、みどりの保全や良好な景観の形成などをテーマとして、区民等が主体となって、区と協力してまちづくりを推進するための提案（テーマ型まちづくり提案）の手續などを定めました。

●手續の流れ



●提案者

- テーマ型まちづくり提案の案は、認定されたテーマ型まちづくり協議会が提案できます。

●協議会の認定要件

- ① 設立の目的が本条例の目的に即していること
- ② 10人以上の区民等（過半が区に居住）で構成されていること
- ③ 区民等の参加の機会が保障されていること
- ④ 代表者、会計等の役員や会則が決まっていること
- ⑤ 上記のほか区長が必要と認める要件を満たしていること

●届出

- 提案の案の作成に先立ち、区への届出が必要です。（区は提案に必要な情報等を提供します。）

●提案要件

- ① 提案の素案を作成したときは、区への提出が必要（区は、素案を台帳に登録し、その旨を公表します。）
- ② 区が開催する説明会（年1回程度）や自主的な説明会等により、広く区民に素案についての説明を行い、十分な意見聴取が必要

●提案の採用等

- ① P.7の審査基準および提案内容に係る関係者との協議状況等により判断します。
- ② 区は、提案を採用したときは公表します。
- ③ 協議会は、提案に基づくテーマ型まちづくりを進めます。
- ④ 区は、提案内容を区の施策に反映させるよう努めます。